1.試験目的 肥効確認 2. 試験内容 大鰐町九十九森 (2)実施農家 前田 幸雄 (1)実施場所 (3)実施支店 大鰐支店 (4)担 当 者 古川賢一 (5)概 要 作物名 りんご 品 種 ふじ 樹 栽植密度 龄 15 年 5 m × 3 m 67 本/10a 開花日 4月30日 収穫始め 10月下旬頃 (6)試験構成 試験面積 20 a 試験区 10 a 対照区 10 a 試験区(kg/10a) 対照区(kg/10a) 資材名 施用日 施用量 施用量 K K N P N 3.2 優果ちゃん242 9.5 4月15日 79 1.6 肥 りんごっ肥 4月15日 69 9.0 4.1 3.5

9.5

79

3. 試験結果

追肥

(1)開花状況

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

合 計

(2)生育状況

1.6

3.2

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

9.0

4.1

3.5

69

(3)収穫状況

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(4)果実品質

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(5)農家の意見

問題なく使用できた。

4.評価

(1)資材の評価

項目	施用効果	実用性	使いやすさ	総合評価
評価	3	3	3	3

(2)評価の理由

施用効果 問題なし

実用性問題なし

使いやすさ 問題なし

(3)その他特記事項

生育の差は特にない。

1.	試験	負目的	肥効研	隺認									
2.	試懸	負内容											
		施場所	弘前市	市五代			(2)実	施農家		木村	寸 亮太		
(3)実	施支店	岩木	支店			(4)担	当 者		葛西	国 隆芳		
(5)栶	要											
•	-	作物名	りんさ	_" _			딞	ⅰ 種	13	いじ			
		樹 齢	25 年				栽	植密度	7	m ×	7 m	20 本/	′10a
		開花日	4月27	7日			ЦΣ	機始め					
(6)試	験構成											
		試験面積		20	a (試馬	検区	10 a		対照区	10	a)	
		姿 ‡‡夕		施用日		試験区(kg/10a)			対照区(kg/10a)		
		資材名		旭州口	施用量	N	P	K	施用量	N	P	K	
	基	優果ちゃん	ん242		60	7.2	2.4	1.2					
	肥	有機入り粒状り)んごっ肥						60	7.8	3.6	3.0	
	追												
	肥												
		슴	計		60	72	2.4	1.2	60	7.8	3.6	3.0	

3.試験結果

(1)開花状況

【試験区】普通【対照区】普通

(2)生育状況

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(3)収穫状況

【試験区】 良好 良好

(4)果実品質

 【試験区】
 良好

 【対照区】
 良好

(5)農家の意見

着色などの違いは2年ではわからなかった。値段次第では継続してみたい。

4.評価

(1)資材の評価

項目	施用効果	実用性	使いやすさ	総合評価
評価	3	3	3	3

(2)評価の理由

施用効果 あり

実用性あり

使いやすさ よい

マルチサポート1号

1.試験目的	土壌改良效	効果の確	認						
2.試験内容 (1)実施場所	弘前市独狐	T.		(2)実施	施農家		蒔苗 行	子	
(3)実施支店	船沢支店			(4)担	当 者		福田静	ł	
(5)概 要			<u> </u>						
作物名	りんご			品	種	ふじ			
樹 龄	30年			栽植	直密度	7 m	× 7 m	20	本/10a
開 花 日	4月30日			収積	護始め				
(6)試験構成 試験面積		<mark>20</mark> a	(試験	₹ ⊠	<mark>10</mark> a	対則	景区 1	<mark>0</mark> a)
資材:		施用日		試験区			対照区		
マルチサポー		IIU III	施用量	成分 苦土15,Mn0.5	内容	施用量	成分	内容 ———	_
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1115		TOURG	<u>Б</u> Т15, МПО. С	7, 小 ク 系 0.2				
	A 1		1001			0.1			
	合 計		100kg			0kg			
3.試験結果 (1)開花状況				(2)生育	5状況				
【試験区】	音	 音通		` '	試験区】		普通		
【対照区】	音	 音通			対照区】		普通		
(3)収穫状況				(4)果須	E 品質				
【試験区】	章	 音 通			試験区】		普通		
【対照区】	章	 普通		[対照区】		普通		
(5)農家の意見									
生育に問題は	はなかった。								
4.評価									
(1)資材の評価	1 45 m 44 i	-	ch m l i		/ 		w ^ -	-a. /ar	
項目	施用効!	果	<u>実用性</u> 3	E	使いやっ	9 2	総合		
評価	3		3		3		3		
(2)評価の理由 施用効果	土壌分析の約	吉果、塩基	・ バランスのご	女善は見ら	れたが果実	品質の違い	いは見られな	かった	-0
実用性	生育状況は	は同等の	ため。						
使いやすさ	作業性は限	問題なし	0						

マルチサポート1号

1.試験目的	土壌改良	効果の確認	ı						
2.試験内容									
(1)実施場所	弘前市中	崎		(2)実	施農家		岩谷 康-	_	
(3)実施支店	弘前西支	店		(4)担	当 者		福田静		
(5)概 要									
作 物 名	りんご			品	種	ふじ	<u></u> _		
樹 龄	30年			栽	植密度	7 m	× 7 m	20	本/10a
開 花 日	4月27日			収	穫始め				
(6)試験構成								_	
試験面積		20 a (試馬		10 a	対照		<mark>)</mark> a)
資材名	名	施用日	施用量	試験区	<u>〈</u> 分内容	施用量	対照区 成分[力灾	
マルチサポー	ト1号				<u>.5,ホウ素0.2</u>	旭田里	/JX, /J -	114	_
	合 計		100kg			0kg			
			U			U			_
3.試験結果 (1)関花状況				(2) 牛	李				
(1)開花状況 【試験区】		普通		(2)土	育状況 【試験区】		普通		
【対照区】		普通			【対照区】		普通		
				(4) EE					
(3)収穫状況 【試験区】		普通		(4)禾	実品質 【試験区】		普通		
【対照区】		 普通			【対照区】		普通		
(5)農家の意見 生育に差は感	になかった	•_							
1110110		.0							
4.評価									
*・計画 (1)資材の評価									
項目	施用效]果	実用怕	生	使いや	すさ	総合詞	评価	
評価	3		3		3		3		
(2)評価の理由									
施用効果	土壤分析	結果に差が	見られな	いかった	0				
実用性	生育状況	は同等なた	め。						
使いやすさ	作業性は	問題なし。							
(3)その他特記事	項								

かんとりースーパー 弘前

1.詩	战験目的	肥効和	隺認											
2.訂	式験内容													
)実施場所	種市					(2)実	施農家			小山	」内:	章	
(3))実施支店	弘前却	比支店				(4)担	当者			成日	3 将	平	
(5))概 要													
(-)	作物名	りんこ	_* _				品	種		ふじ	ì			
	樹 齢	13 年					栽	植密度		5 m	×	3 m	ı 67	水本/1
	開花日	4月29	9日				ЦΣ	穫始め		11月	5日			
(6))試験構成													
(-)	試験面積		10	a	(試馬	食区	5 a		対	照区		5 a)
			施用日				kg/10a)					kg/10	a)	
) 4. ごっ 畑		施用	_	N 2.0	P	K	施用	量	N	P	$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}}}$	K
3	基 <u>カントリー&り</u> 肥 りんご:		4月18日	2 ₹	十卷	2.0			1	袋	2.0			
3	追		7.5											
}	RE .													
	合	計			0	2.0	0.0	0.0		0	2.0	0.	0	0.0
3.訂	式験結果													
)開花状況						(2)生	育状況	_					
	【試験区】		普通	į				【試験[ጃ 】			普通		
	【対照区】		普通	į				【対照图	ೱ】			普通		
(3))収穫状況						(4)果	実品質						
	【試験区】		普通	į				【試験②	<u>×</u>]			普通		
	【対照区】		普通	į				【対照図	ೱ】			普通		
(5))農家の意見													
(0)	コスト軽減に	はなる	が施肥な	が手間	りが;	かる。								
4.評	平価													
	· · · ·)資材の評価													
	項目	施	用効果			実用	生	使し	1やす	さ		総合		
	評価		3			3			2				3	
(2))評価の理由													
	施用効果	差は原	感じられ	なか	^った	Ŀ.								
	実用性	生育丬	犬況の差	はた	ìU									
	使いやすさ	作業性	生の差は	あじ)									
(2)	2の仏特記車	T百												

(3)その他特記事項 メーカーとの相談の上、窒素量を合わせて試験した。

かんとりースーパー 弘前

試験目的										
	肥効研	霍認								
試験内容										
1)実施場所	楢木				(2)実	施農家		神	幸人	
3)実施支店	弘前は	比支店			(4)担	1 当 者		成日	3 将平	
5)概 要										
作 物 名	りんさ	<u>-</u> * -			品	1 種	131	じ		
樹 龄	10年				栽	植密度	5	m ×	3 m	67 本/
開花日	4月29	9日			ЦΣ	(穫始め	10)月22日		
6)試験構成										
試験面積		10	a	(試馬	東区	5 a		対照区	5	a)
資材名		施用日	佐田昌	試験区(I/			kg/10a)	
基 カントリー&!	りんごっ肥	4月22日	施用量2袋&半线		P	K	施用量	N	Р	K
肥りんご		4月22日					1袋	2.0		
追										
肥 合	計			0 2.0	0.0	0.0	0	2.0	0.0	0.0
試験結果 1)開花状況					(2)生	:育状況				
1)開花状況 【試験区】		普通			(2)生	【試験②			普通	
1)開花状況		普通普通			(2)生				普通普通	
1)開花状況 【試験区】 【対照区】 3)収穫状況		普通	į		, ,	【試験 D 【対照 D 実品質	<u>×</u>]		普通	
1)開花状況 【試験区】 【対照区】 3)収穫状況 【試験区】		普通普通	<u>i</u>		, ,	【試験 [【対照 [実品質 【試験 [×)		普通普通	
1)開花状況 【試験区】 【対照区】 3)収穫状況		普通	<u>i</u>		, ,	【試験 D 【対照 D 実品質	×)		普通	
1)開花状況 【試験区】 【対照区】 3)収穫状況 【試験区】	がかかる 。	普通普通	<u>i</u>		, ,	【試験 [【対照 [実品質 【試験 [×)		普通普通	
1)開花状況 【試験区】 【対照区】 3)収穫状況 【試験区】 【対照区】	がかかる 。	普通普通	<u>i</u>		, ,	【試験 [【対照 [実品質 【試験 [×)		普通普通	
1)開花状況 【試験区】 【対照区】 3)収穫状況 【試験区】 【対照区】 5)農家の意見 施肥に時間か 評価 1)資材の評価 項目		普通普通	<u>i</u>	実用位	(4)果	【試験[]【対照[] 実品質[【対照[]			普通普通	平価
1)開花状況 【試験区】 【対照区】 3)収穫状況 【試験区】 【対照区】 5)農家の意見 施肥に時間が 評価 1)資材の評価		普通普通	<u>i</u>	実用性	(4)果	【試験[]【対照[] 実品質[【対照[]	X]		普通普通	平価
1)開花状況 【試験区】 【対照区】 3)収穫状況 【試験区】 【対照区】 5)農家の意見 施肥に時間か 評価 1)資材の評価 項目		普通普通	<u>i</u>		(4)果	【試験[]【対照[] 実品質[【対照[]			普通普通	产価
1)開花状況 【対照区】 【対照区】 3)収穫状況 【対照区】 【対照区】 5)農家の意見 施肥に時間が 評価 1)資材の評価 [1)資材の評価 [1)資材の理由	施。	普通普通	<u>i</u>		(4)果	【試験[]【対照[] 実品質[【対照[]			普通普通	P 価

つがる弘前果樹505

1.試験目的 肥効確認。 2. 試験内容 藤崎町竹原 (2)実施農家 藤田 孝男 (1)実施場所 (3)実施支店 藤崎支店 (4)担 当 者 佐藤 琉乃介 (5)概 要 作物名 りんご 品 種 ふじ 樹 栽植密度 龄 20年 **4** m 5 m 50 本/10a 開花日 4月28日 収穫始め (6)試験構成 試験面積 94 a 試験区 47 a 対照区 47 a 対照区(kg/10a) 試験区(kg/10a) 施用日 資材名 施用量 施用量 K N P K N つがる弘前果樹505 9.0 6.0 3.0 4月13日 60 肥 りんごっ肥 4月13日 60 9.0 4.1 3.5 追 肥

9.0

60

3. 試験結果

(1)開花状況

合 計

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(2)生育状況

3.0

6.0

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

9.0

4.1

3.5

60

(3)収穫状況

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(4)果実品質

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(5)農家の意見

両区とも差は感じられなかった。

4.評価

(1)資材の評価

項目	施用効果	実用性	使いやすさ	総合評価
評価	3	3	3	3

(2)評価の理由

施用効果対照区と同等のため。

実用性対照区と同等のため。

使いやすさ 対照区と同等のため。

つがる弘前果樹505

1.試験目的 肥効確認。 2. 試験内容 小栗山 (2)実施農家 長内 秀明 (1)実施場所 (3)実施支店 弘前東支店 (4)担 当 者 三浦 湧太 (5)概 要 作物名 りんご 品 種 ひろさきふじ 樹 15 年 栽植密度 龄 5 m × 3 m 66 本/10a 開花日 4月28日 収穫始め 10月1日 (6)試験構成 試験面積 20 a 試験区 10 a 対照区 10 a 対照区(kg/10a) 試験区(kg/10a) 施用日 資材名 施用量 施用量 K N P K N つがる弘前果樹505 9.0 6.0 3.0 4月15日 60 肥 りんごっ肥 4月15日 68 9.0 4.0 3.6 わかみどり 6月14日 20 4.0 0.8 1.6 追 肥 わかみどり 20 6月14日 4.0 0.8 1.6 13.0 6.8 4.6 13.0 4.8 合 計 80 88 5.2 3. 試験結果

(1)開花状況

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(2)生育状況

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(3)収穫状況

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(4)果実品質

 【試験区】
 普通

 【対照区】
 普通

(5)農家の意見

問題なく使用できた。

4.評価

(1)資材の評価

項目	施用効果	実用性	使いやすさ	総合評価
評価	3	3	3	3

(2)評価の理由

施用効果対照区と同等のため。

実用性対照区と同等のため。

使いやすさ 対照区と同等のため。